

平成30年度 アンケート集計結果

児童発達支援事業

37

		項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	①	子どもの活動等にスペースが十分に確保されているか。	35	1	1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	35			2
	③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障がい特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされているか。	33	2		2
	④	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	33	2		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	36			
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもを支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	36			1
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	35	2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	29	6		2
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	24	6	1	6
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等についての丁寧な説明がなされたか。	36	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援の内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	35	1		1
	⑫	保護者に対して、家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか。	31	2	1	2
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解できているか。	35	2		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	37			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	32	2		3
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	33	3		1
⑰	子どもの保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	35	1		1	

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	30	2		4
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	36			1
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20	5	2	10
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	13	6	3	15
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか。	35	1		1
	㉓	事業所の支援に満足しているか。	35	2		

意見等

- ① もう少し広さがあれば…。なければ仕切りが欲しい。
- ② 一人一人優しく接してくれて嬉しい。
- ⑧ 工夫はされてるんですけど、本人が固定化してしまっている。
- ⑨ 交流はありますが保育士の関わり方のまだ未熟さがある。
交流活動はしたことがありません。
- ⑭ ちょっと話すことでスッキリしたり、また子育てに向かえています。
- ⑳ 参加したことがありません。
- ㉑ 都度、個別で十分に対応してもらっているので訓練の有無にこだわりはありません。
参加したことがありません。
- ㉒ とても毎回楽しみにしている。
とても安心感があり心強いです。ちょっとした気になることを伝えてもしっかり話を聞いてくれて力になってくれて感謝しています☆ありがとうございます☆
毎週とても楽しみにしていて、先生方と遊ぶのがとても楽しいみたいです。私も先生方と子どもが遊ぶのを見てとても勉強になります。